

KANI

2003
5/1 NO.500
広報かに

特集 / 広報かに 500号



「広報かに」

おかげをまでする500号

昭和五十七年四月一日に市制を施行した可児市。それに伴い
広報かのに第一号が発行されました。

それからの二十一年間、多くの皆さんへの取材や編集の協力
により、今回五百号を迎えることができました。

広報かのにの五百号をさかのぼり、可児市の歴史を振り返って
みたいと思います。

一番身近なメディア

広報かには、昭和五十七年四月一日の市制施行とともに創刊し、今回の五月一日号をもって五百号を迎えました。

高度情報社会といわれる今、情報を受け取る方法は、テレビやラジオをはじめ、新聞、インターネットなど、さまざまなメディアから収集することができ、日本国内はもとより、世界中の情報をいつでもすばやく知ることができるようになりました。その中で、広報かには二十一年間変わらず、市民の皆さんの一番身近なメディアとして情報を届けてきました。そしてただ単に、行政側の情報を伝えるだけでなく、市が抱える問題をみんなと一緒に考えてみるきっかけづくりや、また市民皆さんの広報として、たくさんの方の声を届け、顔を映してきました。

五百号を迎えた広報かになが、今までにどのような形で何を伝え、市民の皆さんとどのようにかわって来たのでしょうか。二十一年間の広報をさかのぼってみることで、これからの広報がどうあるべきかを考えてみたいと思います。



25年 見守り続けて

齋藤清幸さん
(長坂)

昭和18年、徴用令で配属された川西航空機本社工場の社内報が、校正に携わった最初です。可児市の広報は、町時代の昭和53年から校正を受け持ち、以来25年、見守り続けています。「活字のときとは違い、パソコンで原稿を作成するため、同音異義語の使い方に気を付けています」と時代とともに校正も変わっていくようです。これからも誤りのない広報づくりを心掛けます。

市誕生とともに創刊

広報かには、可児市の誕生と同時に、可児町時代に発行していた広報から新しい広報に生まれ変わりました。当時の人口は六万千五百五十七人、一万五千六百五十八世帯でした。人口の急増に伴い、急激に都市化が進み、新しく道路が開通したり、公民館が建設されたりとまちは活気にあふれていました。その当時の広報かには、そんな次々と変わりゆくまちの動きを知らせるとともに、市の将来像やこれからの方針となる基本計画などを

掲載しました。

進化する広報

現在は、一日号と十五日号の月二回発行をしていますが、昭和五十七年の創刊当時は一日号だけの月一回の発行でした。さまざまな情報をバランスよく、そしてタイミングよく皆さんに届けるため、昭和五十七年十一月から十五日号の発行が始まりました。以後毎月欠かさずことなく、月に二回、皆さんに情報を届けています。

また、より見やすく、皆さんに興味を持って読んでもらうため、表紙をはじめ、各コーナーのリニューアルを重ねるとともに、一月一日号と四月一日号だけがカラーだったものを、現在では一日号については、すべてカラーにすることで、より見やすくなっています。

唯一の号外発行

昭和五十七年九月に、当時の可児市長であった林桂さんが逝去されました。広報では二十一年間で唯一の号外を発行することで、現職市長の死を悼み、めい福を祈るとともに、市葬をお知らせしました。

第一号は市制施行を記念して特大号

第一号は、カラー八ページを含む十六ページでした。表紙は、「明日の可児市に思う」と題した募集で、優秀賞に輝いた柏尾ヤス子さんの詩と、土田小学校の子どもたちの写真で飾られています。

柏尾さんは「当時の可児市は、将来の可能性を秘めて一番勢いがあつたと思います。とてもなつかしいです」と当時のことを話します。

ページをめくると、市が目指す将来像や新生可児市に望む市民の声。そして市制を記念して、応募の一番多かった「サツキ」を市の花に制定したことも掲載されています。

柏尾ヤス子さん
(愛岐ヶ丘)

「隠れた名所をこれから紹介してほしいですね。アカデミックな広報を期待しています」



「知りたい 伝えたい」を届けて

広報では、行事の開催や募集などの記事をはじめ、1日号では、市の重要な施策や市が抱える問題を集約として大きく取り上げ、皆さんにお知らせしてきました。

大切な事を伝えました

広報は、市の情報紙としての大きな役割である、市の動きや市が行おうとしている施策などを届けてきました。

人口の急増に対応して進められた小中学校や公民館の建設、市内の道路整備の進捗状況などをお知らせするとともに、市がこれからのようなことを行おうとしているのか、何を目標としているのかを皆さんに理解してもらうため、新たに定められた計画や施策などをはじめ、その年の予算の内容などを掲載してきました。

さらに、多くの来園者があった花フェスタ95ぎふや、昨年に開館を迎えた文化創造センターなどについては、市全体を取り巻く大きな出来事で、市民の関心も高いということもあり、積極的に掲載をして、皆さんに情報を届けてきました。

二十一年間の広報をめぐってみると、可児市で何があっても、どのように発展してきたのかをさかのぼることができます。広報には、可児市の成長を記録し続けた、市史の一部ともいえます。



毎年4月1日号では予算を掲載。平成4年度に初めて一般会計が200億円を突破

市内各地で急ピッチで進む工事を紹介しました（昭和58年2月号）



市内の公園を紹介した楽しい特集です（平成9年5月号）



約191万人が訪れた花フェスタ95ぎふ。広報でも盛り上げできました（平成7年1月号）



市の将来を大きく左右する合併問題も取り上げました（平成13年9月号）

市民の夢が形になった文化創造センターは、計画時点から掲載してきました（平成10年9月号）



考えるきっかけを

広報は、市で新たに起こっている問題や、市だけの施策だけでは解決できないものを、市民皆さん一人ひとりの問題として取り上げ、一緒に考えてもらおうきっかけになるよう、皆さんに届けてきました。

法律の枠を越え、市民のモラルを問うもの、高齢者や障害者をどのように守り一緒に生きていくか。そして市の発展とともに増加した外国人と、どのように付き合い共生していくべきかなど、市民の誰もが一度は身近に遭遇し、考えさせられるものを取り上げました。

また、都市化の進展とともに、自然破壊そしてごみの増加など、環境に関する問題が表面化してきました。広報では、可児市の環境悪化を知らせ、環境の保全やごみの減量などで、自分たちでできることを、みんなで考えてみました。

これらの取り上げたものは、すべてがすぐに結論が出る課題ばかりではありません。可児市だけでなく、社会全体の問題として、今読み返しても古くない内容です。



避けては通れない
老いについて介護
の視点から考えて
みました(平成7
年9月号)

市民のマナーを問う
問題を皆さんに考
えてもらうため取
り上げました(平
成9年3月号)(平
成9年8月号)



障害者福祉を通
してすべての人
が暮らしやすい
街を考えてみ
ました(平成4年
11月号)



自然破壊やごみ
問題は21年間で
何回も取り上げ
てきました(平成
2年6月号)



市内のブラジル
日系二世からの一
通の手紙から、日
本人との共生につ
いてを問い掛けま
した(平成3年12
月号)

みんなと歩んできた広報

広報は、単に市政の情報を伝えるのではなく、たくさんの人々が登場し、市民の皆さんの力で作り上げられた情報紙です。

表紙は広報の顔

誰もがまず目にするのが表紙です。広報かにも皆さんの目に留まるよう、魅力的な表紙を指してきました。

表紙はこれまでに三回変更してきました。一日号には、風景や人の大きな写真を使用してきました。現在の表紙を飾る「熱中シリーズ」は、さまざまなジャンルで活躍する市民を紹介するもので、プロ写真家である五木田友宏さんに撮影を依頼することで、よりインパクトのあるものとなっています。



(平成四年四月号)



(昭和五十八年四月号)



(平成十一年十一月号)



(平成七年一月号)

自分も楽しみながら

五木田友宏さん(今渡)

「人に会えることが楽しみです。熱中している魅力的な姿を、一枚の写真で伝えたい」と変わりゆく可児の風景の中でさまざまな人を写します。



市民主役のコナー

広報は、行政の情報を伝えるだけでなく、市民が主役の情報紙であり、「みんなのひろば」であることは昔も今も変わりません。

広報かにも、これまでたくさんの方々の活躍をはじめ趣

直な素直な意見を書いた「ねえ聞いて」と隠れた名所を紹介する「ふるさとが面白い」(昭和61年11月号)



町制時代から連載された「ふるさと点描」と「伸びよ可児っ子」(昭和58年4月号)

市の名木を紹介した「気になる木」(平成5年1月号)



味や健康法などを紹介するコーナーや、市内の名所や穴場を紹介するコーナーを発行当時から設けてきました。現在でも、六つのコーナーを設け、さまざまな人や話題を紹介しています。これらを紹介するコーナーは現在の「ふれあい広場」の中に受け継がれています。

しんちゃんも二十一歳

毎月一日号に掲載される「可児っ子 しんちゃん」。今月は表紙を飾りました。この四コマ漫画も広報創刊と同時に掲載が始ま

り、今回で二百五十二回です。作者は赤座ひではるさん。その時々、可児での出来事や風物詩にからめて、しんちゃんとその周りの人たちが繰り広げる、ちょっとしたエピソードが描か

れ、思わずほほ笑んでしまう温かい作品ばかりです。



上の右 昭和57年4月号

上の左 昭和62年6月号

下の右 平成9年4月号

下の左 平成14年7月号

楽しんで やってます

赤座ひではるさん (今渡)



しんちゃんの作者である漫画家の赤座さんは、現在連載をこなしながら、専門学校などで漫画家の卵を指導しています。「子どもからお年寄りが楽しめ、地域と家族の楽しい関係を描けるといい」と21年間、しんちゃんとその周りの人々を描いてきました。赤座さんにとっては「自分の子どもみたい」なしんちゃん。その名前には「新」「真」「親」「信」「伸」の意味が込められているそうです。「広報を手にとってもらうきっかけに」とこれからも楽しい作品を届けてくれます。

これからの広報は

広報を英語で表わすと「パブリックリレーションズ」。これを直訳すると「公衆・大衆との関係・間柄」となります。広報かに当てはめれば、市民との関係、つまり市民と行政が信頼を築いていくという意味ではないでしょうか。そのための広報紙の役割は、パイプとなり市民と行政が情報を共有できるようにすることです。それが可児市のまちづくりにもつながっていくと考えられます。このことは時代や

広報は可児の歴史

大久保嘉和さん(下恵士)

昭和52年の町時代からの広報をすべて保存している大久保さんは「情報を与えてくれるとともに、時代の流れや歴史が分かります。楽しみながら保存しています」と語ります。



問先 市政情報課

社会が変わり、まちが変わっても同じです。そのために、市民の皆さんに親しんでいただけるよう、より見やすく読みやすく、そして分かりやすい広報紙であることが必要です。

これからも行政からの大切な情報はもちろん、みんなの笑顔や楽しいことうれしいことを皆さんに届け、愛される広報かにを目指していきたいと思えます。ご意見やご要望をお待ちしています。

考えていますか？ あなたの家の耐震対策

近年、発生が予想されている「東海・東南海地震」。岐阜県東海地震等被害想定調査で、可児市は震度6弱以上の結果が公表されました。

そこで市は、平成14年度に木造住宅の耐震診断料の一部を助成する事業を実施してきました。15年度はさらに、木造住宅耐

震改修工事を考えている人で、工事費を金融機関からの借り入れにより実施される人を対象に、利子の一部を補助する制度を設けました。

大地震はいつ起きるか分かりません。万々に備えて、これらの助成制度を利用し、地震に強い家づくりをしましょう。

木造住宅耐震診断助成事業

対象となる住宅

次の要件を満たす木造住宅が、助成の対象になります。

昭和56年5月31日以前に着工されたもので、平屋または2階建て

併用住宅の場合は、延べ床面積の半分以上が住宅として使用されているもの

補助金の額

1棟当たりの助成限度額は下表の通りです。

助成限度額表

項目	内容
耐震診断助成対象となる限度額	3万円
助成率	3分の2
助成限度額	2万円

診断料が限度額を上回った場合は、その上回った分についてすべて自己負担となります。

同一世帯で、年度内に複数回の助成を受けることは出来ません。補助金の中には国・県の助成金も含まれています。

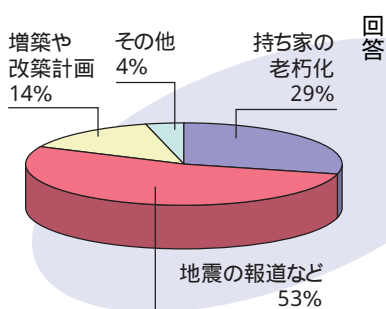
助成を受けられる人

耐震診断料の助成を受けられるのは、市内にある、対象となる木造住宅の所有者個人に限ります。

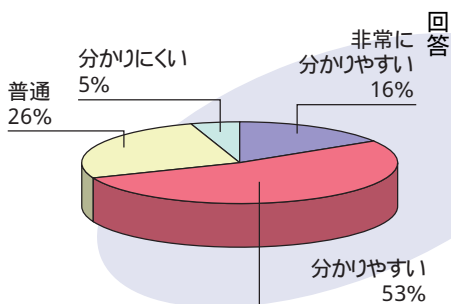
耐震診断実施者のアンケート結果

平成14年度に助成を受けて耐震診断を行った人に、アンケートに答えてもらいました。(22件の内、回答19件)その結果の一部を紹介します。

設問1 耐震診断を実施しようと考えた動機は何ですか？



設問2 診断報告書の内容について、どう思いましたか？



対象となる耐震診断

木造住宅耐震相談士が、岐阜県木造住宅耐震マニュアルに基づいて実施する「耐震診断」に限りません。

診断以外の「耐震補強計画」や「補強設計」などは助成の対象となりません。

木造住宅耐震改修工事費利子補給制度

対象となる人

利子補給を受けることができるのは、木造住宅耐震診断助成事業実施要綱の規定による耐震診断を受け、その診断の結果、

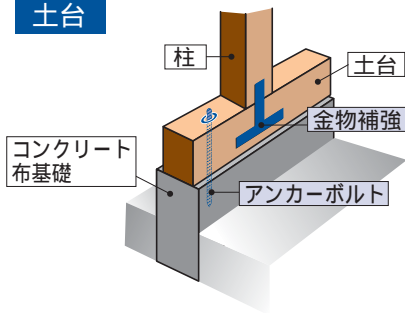
建物評点が3以下の木造住宅の所有者です。

対象となる工事

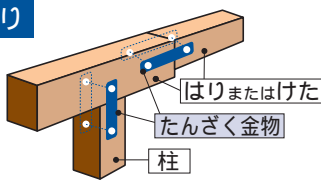
利子補給を受けることが出来る工事は、建物評点を上げるた

耐震改修の事例

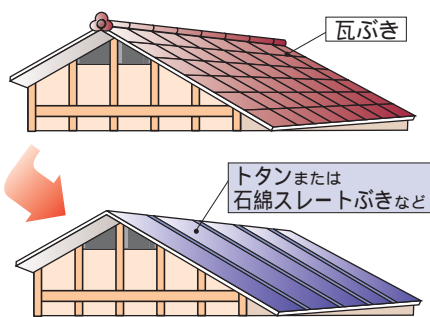
土台



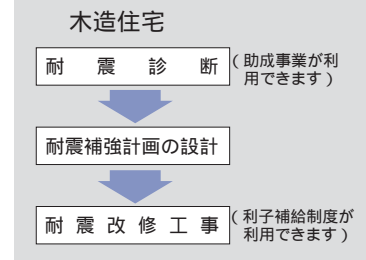
柱とはり



屋根



耐震対策の流れ



めに行う工事で、次のものが考えられます。

基礎または土台の全部について、次のア〜ウのいずれかを行う工事

ア独立基礎などを一体のコンクリート造りの基礎またはベタ基礎とする工事

イ無筋の布基礎を有筋化する工事

ウ土台を取り替えるまたは補強する工事

屋根または壁について、次のア〜ウのいずれかを行う工事

ア屋根をふき替える工事（屋根を軽量化するもの）

イ外壁を張り替え、補強する工事

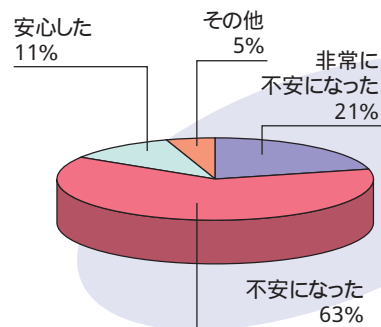
利子補給の概要

利子補給対象工事限度額 300万円

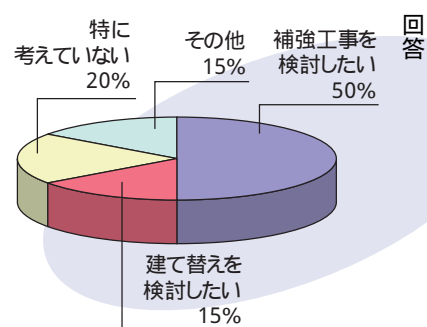
利子補給率 2.0%（融資利率が2.0%を下回る場合は、融資利率）

利率が2.0%を下回る場合は、融資利率）

設問3 耐震診断の結果について、どう思いましたか？



設問4 耐震補強工事を考えていますか？



ウ壁の軸組、枠組、パネルなどを取り替え、補強する工事

床を張り替えるまたは補強する工事

柱またははりを交換または補強する工事

そのほかの工事で、市が対象と認める工事

利子補給期間 5年間

15年度は、20棟を対象（先着順）。同一世帯での複数回の利用は不可。

利子補給申請の手続き

耐震改修工事に着手する前に、適格認定申請をする
着工後に工事報告（中間・完了）を行う

利子補給の交付申請（適格認定から1年以内）

利子補給の請求（償還開始日から1年間ごと）

申込・問合せ先 建築指導課



北海道の大自然に囲まれた当時の鴻之舞



金山とともに栄えた鴻之舞

ふるさと宅配便

68

北海道紋別市

甲斐綾子さん(大森)



市街から車で三十分ほど山に入ったところに、わたしのふるさと鴻之舞はありました。大正時代から金を掘り始め、東洋一の金山と言われました。ダイナマイトの音が響く鴻之舞は、金山で働く人だけの町でした。寒くて雪も深く、半年は銀世界です。冬といえばスキー。「全山スキー大会」では町中の人々が競い合い、甘酒が振る舞われました。厳しい冬ですが、子どもわたしには楽しい毎日でした。夏には盆踊りが行われ、最終日の仮装行列は毎年とても楽しみにしていました。また、町に

は二千五百人も入れるような二階建ての映画館があり、それも大きな楽しみの一つでした。そして、食べ物ごとにかくおいしい! 山菜が豊富で、どこにでも生えています。また、オホーツク海で捕れる魚は新鮮で、今思うととても恵まれていました。金は徐々に採れなくなり、今から三十年前に閉山。町に住む人々は日本中に散らばり、今では誰も住んでいません。それでも人々の交流は続いています。皆、あそこにおいたところが一番良かった」と言います。鴻之舞は心のふるさととして、わたしたちの中で生き続けています。

グループからこんにちは 126

劇団「ゆとり」

記 改田英男さん(緑ヶ丘)

わたしたちと演劇を楽しみませんか?



わたしたち劇団《ゆとり》は、昨年十一月に文化創造センターで可児市民演劇祭「蘭丸燃ゆ」を開催しました。入場者数が千人を超えたというのは劇団創立以来の記録となりました。皆さん、ありがとうございます。

《ゆとり》はとてもアットホームな劇団です。二十歳から六十歳までの幅広い年齢層の男女の集まりで、旅行や食事会など課外授業も活発です。また、参加率も高いのが特徴です。もちろん、けいこもきっちりやっています。必要に感じ、専門の講師による指導もありますよ。

「観客第一」という信念のもと、お客様に喜んでいただけるためのスタディーとチャレンジを継続的に進めてきました。今後もこれを確実に推し進めるため、劇団員を募集中です。あなたの新鮮なキャラクター、斬新な発想、卓越した能力……どれもこれもわたしたちには魅力です。

あなたを待っています。あなたを待たせてください。じっとしていても何も変わりませんよ。市ホームページ「市民掲示板」にも詳しく掲載していますのでご覧ください。

問合せ 伊藤和子さん ☎ 150 (総合会館内喫茶店)

切手がある限り描き続けたい

天野輝彦さん（下恵土・80歳）



「絵を描いていると、退屈することがないですね」と笑顔で話す天野さん。使用済み切手を使って絵を描き始め、三十年ほどになります。

日本の切手の美しさに魅せられ、これで何かできないかと始めました。色分けした古切手を細かく切つてのり付けし、下絵を描いた上に張り付けるといふ気の遠くなるような作業。完成まで二カ月かかることもあり。切手で描いたことが分かるようにと、数字や文字、消印が出るように工夫しています。誰に教わるでもなくすべて我流。「どこを切り取るかを考えるのが楽しい」とほほ笑みます。

手間が掛かる分、出来上がったときの喜びはひとしお。気が向いた時に創作し「切手があるだけ続けていきたい」と朗らかに話します。



シロマ(みずきケ丘)

17カラットソウル(桜ヶ丘)



りり子(二野)



市民伝言板

会員を募集

中国語教室

ただ今、無料体験を実施しています。中国語であいさつや自己紹介をしてみませんか。

期日 毎月第1・3日曜日

時間 午後2時～3時

場所 中恵土公民館

連絡先 大脇旭さん ☎090-4212-0795

可児市音楽家協会

楽器や声楽など演奏活動ができる皆さん、メンバーになりませんか。8月30日(土)に文化創造センターで演奏会を予定しています。

定例会 年2～3回程度(日時など詳細はその都度お知らせします)

会費 年5000円

連絡先 貞平純子さん ☎042063

可児文芸

俳句

岬 雪夫選

加藤アエ子(長坂)

波音にあはせるさまに椿落ち

曾我崎夫(今渡)

丹念に掘り返しけり春の土

関合さちこ(中恵土)

寒母つぶをそろへて貰ひけり

千葉君子(今渡)

熱気球飛びたつ伊豆の春岬

長瀬収(土田)

うららかに水上バスの人となり

日比野光子(土田)

内裏雛のみを今年も飾りけり

林貞子(土田)

寒明けて二人の結婚式ちかし

ありがとうございました

みなさんの
善意

次の皆さんから浄財などの寄付がありました。(敬称略)

社会福祉社

赤十字下恵土分団、今渡南小学校、広見小学校、今渡北小学校、可児市漁業協同組合姫支部、ユ一(株)中京本部、小さな善意で大きな愛の輪「運動推進本部」、今渡公民館まつり実行委員会、田崎アツミ、すみれ楽園、春里小学校PTA、ぎふしん愛の預金会、あしながおばさんの会出店者同、さつきクラブ

かにのできごと



白鬚神社の参道を沸かす流鏝馬祭（4月6日）



出店が並びにぎわいを見せた子守神社の境内（3月28日）



下切八幡神社の参道を登る花馬（4月13日）



久々利の町中で2台の山車により披露されたからくり（4月13日）

ふるさとの伝統が春を告げる

3月から4月にかけて、市内各地で伝統の祭りが繰り広げられました。

3月28日には多くの出店と人出でにぎわう子守神社大祭（中恵土）が、4月6日には勇壮に馬が駆け抜ける白鬚^{ひげ}神社流鏝^{やぶさめ}馬祭（土田）が、4月13日には2台の山車でからくりが華やかに演じられる久々利八幡神社大祭と、きれいに飾られた花馬が練り歩く下切八幡神社花馬祭が行われました。

それぞれに特色ある祭りには、地元の人をはじめ各地からもたくさんの方が詰め掛け、可児の伝統文化を満喫していました。

そのほかにも、各地域で春の祭りが開催され、ふるさとに本格的な春の訪れを告げていました。

市内各地で春の祭り



桜並木を通して元気よく歩く参加者の皆さん（桜ヶ丘）

満開の桜の下を歩こう

4月8日、桜ヶ丘公民館を出発点として、「10万歩健康チャレンジウォーク」の平成15年度第1回目が行われました。

この日は171人が参加。公民館を出て団地内を抜け、浅間山を登って戻ってくる約8kmのコースを元気よく歩きました。あいにくの小雨交じりの天気にもかかわらず、参加者は、ちょうど見ごろを迎えた満開の桜を楽しみながら歩いていました。

5月6日には一般参加のできる「市民健康ウォーキング大会」も行われます。

10万歩健康チャレンジウォーク

桜ヶ丘幼稚園タイムカプセル開封

小さな自分が懐かしいね

4月1日に桜ヶ丘幼稚園で、平成8年度の卒園生およそ50人が集まってタイムカプセルの開封が行われました。

午前10時から園庭の隅を掘り始めると、間もなく金属製のタイムカプセルが現れました。カプセルの中からは、当時の担任の先生によるメッセージや、子どもたちが在園時に描いた絵などが次々と出てきました。

この春に中学生になる参加者たちは、思い出の品を順に受け取ると、照れくさそうにしながらも、園児だったころの小さな自分を懐かしんでいました。



タイムカプセルの開封を見守る子どもたち



皐ヶ丘七丁目にオープンした「ふれあい・さつき」



腹話術を楽しむ開所式の参加者

いつまでも元気に憩いましょう

3月28日、皐ヶ丘七丁目に小野照江さんが自宅を開放して、「ミニデイサロンふれあい・さつき」がオープンしました。

これは、地域のお年寄りの皆さんが楽しみながら交流できる場所として、市内11カ所目となるいきいきふれあいサロンで、桜ヶ丘ハイツ内では3カ所目となります。この日は午後1時から開所式が行われ、30人ほどの関係者らが参加してオープンを祝いました。その後ボランティアグループが歌や踊りを披露して、参加者を楽しませました。

「ふれあい・さつき」オープン

花フェスタ記念公園
春のバラフェスタぎふ2003を開催

期間 5月10日(土)~6月22日(日)

主な催し

花の地球館フラワーショー「バタフライガーデン」

期日 6/22(日)まで

日本一のバラ園ライトアップ

期日 5/17(土)~6/15(日) 月土・日曜日
(16:00~、土曜日はレーザーショーあり)

ローズウィーク

期日 6/2(月)~8(日)

問合せ先 同公園 ☎ 7373

お知らせ インフォメーション

市役所 〒509-0292 広見一丁目1番地
☎ 621111

催し

花いっぱい運動

みんなで参加しよう

市民参加のまちづくりを推進する花いっぱい運動が、この春も実施されます。みんなで参加しましょう。

日時 5月11日(日) 午前中

雨天の場合は5月18日(日)

内容 清掃と花の種まき、苗植え

清掃

・地区の花壇や公共施設の清掃
・ごみは次のように色分けした収集袋に入れ、決められた集積場所に集めてください(後日、市が回収します)

収集袋の色

可燃物・・・黄色
金物・・・ピンク色
アルミ缶・・・オレンジ色
ガラス・・・緑色
草・・・透明
陶器・・・乳白色

花の種まき・苗植え

・清掃後、地区の花壇や公共施設に花の種まき、苗の植え付けをしてください

希望者には、各連絡所で花の種(サルビア、ブルーサルビ

ア、トレニア、マリーゴールド)を先着順で配布中です。

注意事項

・草はできる限り各自自治会で処理してください
・ごみは必ず分別してください
・家庭のごみは回収しませんので、出さないでください

問合せ 維持管理課

募集

資源活用グループ

いすの張り替え講座開催

資源活用グループは、いすの座面張り替えや家具のちよつとした傷隠しなど、家具の修理方法を学ぶ講座の参加者を募集します。自分で修理することを学び、物を大切にすることを育てませんか。



いすの座面張り替えに取り組む参加者

期日 5月23日(金)
時間 午前10時~正午
場所 広見公民館ゆとりピア
参加費 無料
定員 20人(先着順)
申込開始日 5月6日(火)
申込・問合せ 環境課

都市定住促進優良住宅 入居者を募集

市が家賃の一部を所得に応じて補助する優良な賃貸住宅「アーバンライフ・ソナン」の入居者を募集します。

入居資格 同居親族がある世帯で一定の収入がある人
募集戸数 1戸
所在地 今渡2611-1
建物構造 鉄筋コンクリート造り5階建て(3LDK)
申込締切 5月20日(火)
申込先 めぐみの農業協同組合可児不動産センター
問合せ 建築指導課 ☎ 621444

花の学習センター

花について学びませんか

花の学習センターは、花づくりや花飾りを学ぶ講座の受講生

を募集します。

期日と内容

回数	期日	内容
1	5/30(金)	植物の特性 春の花壇宮論
2	7/16(水)	花のまちづくり運動 ハンキングバスケットの養枝
3	9/10(水)	秋の花壇宮論 寄せ植えの実技
4	10/22(水)	花の管理、花飾り方の 現地研修
5	11/19(水)	シクラメン生産の現状と管理 葉組みの実技

時間 午後1時30分~4時

場所 総合会館(市役所向かい)、第4回のみ花フェスタ記念公園(瀬田)

定員 50人(先着順)

受講料 無料(実技で材料費などが必要)

申込方法 住所、氏名、年齢

性別、電話番号、花経験の程度を明記し、はがき(〒50

5 8508美濃加茂市古井

町下古井2610 1可茂総

合庁舎内)またはファクス

(☎0748)で中濃地域

農業改良普及センター花の学

習センター係あてに送る
申込期間 5月12日(月)~
20日(火)
問合せ 同センター同係
☎ 33111

わくわく体験館

ガラス工芸講座を開催

わくわく体験館は、ガラス素材による物作りの楽しさを味わってもらつ、ガラス工芸講座「父の日のプレゼントを作ろう」の受講者を募集します。



ガラスのピールジョッキ

期日 6月1日(日)
時間 午前コース 午前10時～正午
午後コース 午後1時～午後2時

後1時～3時

場所 わくわく体験館(塩河)

対象者 小学5年生以上

定員 各コース12人(抽選)

受講料 1500円(材料費含む)

申込締切 5月17日(土)

受講決定後に案内を送付。

申込・問合先 同館

☎1515

図書館講座

宮沢賢治の世界を学ぶ

図書館は、賢治作品の語りを楽しむ講座と、その人と作品を学ぶ講座の受講者をそれぞれ募集します。

賢治のひとり語りを楽しむ

期日 5月23日(金)

時間 午後1時30分～2時40分

講師 いちかわあつきさん(語り専門家)

申込締切 5月20日(火)

宮沢賢治その人と作品を学ぶ

期日 6月6日、13日、20日、7月4日(すべて金)全4回

時間 午後1時30分～3時30分

講師 山本瞳さん(賢治研究家)

申込締切 6月3日(火)

場所 図書館本館(広見)

定員 各50人(先着順)

共通事項

期日 5月19日(月)～25日(日)の1週間は、この行政相談委員制度を皆さんにもっと知ってもらふための「春の行政相談週間」です。

5月19日～25日は「春の行政相談週間」

行政相談とは、国の行政機関やNTTなどの特殊法人の仕事について、苦情や要望を聞き、その解決の促進を図る制度です。

相談には、総務大臣が委嘱した民間のボランティア「行政相談委員」が対応します。

市では、この週間にちなんで、行政相談委員による行政相談所を開設しますので、気軽にご利用ください。相談は無料で、秘密は固くまもられます。

また、当日、都合が悪い人は、行政相談委員の自宅や電話、手紙で受け付けているほか、総務省岐阜行政評価事務所(岐阜市金竜町5-13岐阜合同庁舎・行政苦情110番 ☎058(246)1100)でもいつでも相談に応じています。

日時と場所

期日	時間	場所
5月19日(月)	午後1時	帷子公民館
5月23日(金)	～4時	桜ヶ丘公民館

行政相談委員

勝川薫雄さん(下恵土・☎②4130)

渡邊町子さん(下恵土・☎②6267)

問合先 総務課

受講料 無料

申込・問合先 同本館

☎5120

トレーニング講習会

体力づくりをしませんか

市体育連盟は、ウエートリフティング場にあるトレーニングルームを利用するための講習会の受講者を募集します。

日時(次のいずれか)

期日	時間
6/5(木)	午後1時～3時
6/11(水)	午後7時～9時
6/15(日)	午後7時～9時
6/20(金)	午後7時～9時
6/30(月)	午前10時～正午

場所 市ウエートリフティング場(坂戸・海洋センター隣)

対象者 高校生以上の人(子ども連れの参加は不可)

定員 各15人(先着順)

持ち物 運動服、室内靴、顔写真(縦3cm×横2.5cm)

写真(縦3cm×横2.5cm)

受講料 500円

申込開始日 5月12日(月)

トレーニングカードは有効期限内に更新してください。

申込・問合先 同連盟事務局

☎8600

春のバラフェスタぎふ 2003

5月10日(土)～6月22日(日)

花フェスタ記念公園

入園割引券

春のバラフェスタぎふ 2003

5月10日(土)～6月22日(日)

花フェスタ記念公園

入園割引券

春のバラフェスタぎふ 2003

5月10日(土)～6月22日(日)

花フェスタ記念公園

入園割引券

春のバラフェスタぎふ 2003

5月10日(土)～6月22日(日)

花フェスタ記念公園

入園割引券

くぐるつと可茂んまちめぐり

広域学習講座を開催

可茂広域学習実行委員会は、広域学習講座の受講生を募集します。

期日と場所など

日 時(全5回)	場 所	テ ー マ
6/21(土) 午前9時~正午	平成記念公園 (美濃加茂市)	日本昭和村見学とパン作り体験 別途入園料と体験料1,000円が必要。
8/3(日) 午前9時30分~11時30分	兼山町総合会館	兼山の和菓子と古城山の植物おもしろ話 別途和菓子体験料200円が必要。
9/14(日) 午前11時10分~午後6時	東白川村 はなのき会館	地歌舞伎にふれる 別途弁当代800円が必要。
10/11(土) 午前9時30分~正午	坂祝町 中央公民館	可茂地区の自然
11/8(土) 午前9時~正午	川辺町 中央公民館前	酒蔵見学と酒買い儀式

対象者 可茂地区に在住または在勤、在学(小学5年生以上。小学生は保護者同伴)の人で、毎回受講できる人

定員 50人(抽選)

受講料 1500円(小中学生は無料)

申込方法 はがきに「くぐるつと可茂んまちめぐり受講希望」、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入の上、〒505 8508 美濃加茂市古井町下古井2610 1可茂教育振興事務局地域教育課あてに送る

申込締切 5月31日(土)

問合せ先 生涯学習課生涯学習係

第5回花かざりコンクール

参加者を募集

可児市花いっぱい運動実行市民会議は、今年も花を生かしたまちづくりを進めるために実施する「第5回沿道花かざりコンクール」の参加者を募集します。

応募対象者 市内において、道路から鑑賞可能な沿道の庭や花壇、壁面、広場、農地などを花飾りしている個人、団体、企業など

申込方法 維持管理課または各連絡所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、申し込む(郵送可)

申込締切 9月30日(火)

応募者全員に参加賞を贈呈。

問合せ先 維持管理課

男女共同参画社会への道

vol.45

「母は強し、母親選手大活躍」の表現は？

「母は強し、母親選手大活躍」「ママさん研究者が受賞」という言葉と、「父は強し、父親選手大活躍」「パパさん研究者が受賞」という言葉を聞いて、何か感じることはありますか。

同じように活躍した男女に、子どもがいることの強調をしてみたのですが、印象が違うようです。男性の方の表現に違和感があるのは、日ごろあまり使わないためかもしれません。では、女性の活躍の表現をする場合「母親」であることがことさら強調されることが多いのはなぜなのでしょうか。

「子どもを産んで女は強くなる」「育児の責任を背負ってそのうえ別の仕事や活動もしたいへん」というイメージがあるからでしょうか。

女と男のいきいき新時代

子育ては母親だけの責任とは限らないのに、「女がすべきこと」という重みをつけて繰り返されることが、思い込みのイメージを作り出す原因になっているかもしれません。

また、女性を一くりにして「母」という固定的なイメージの強調をすることは、必ずしも子どもを産む女性ばかりではない現実の社会のなかで、苦痛の言葉になる場合もあるのです。

女性、男性にかかわらず、その人個人としての活躍や研究の成果の表現をするときは「 選手、大活躍」「研究者 さんが受賞」のような個人を尊重するいい方もできるのではないのでしょうか。

息苦しさから解放されて生き生きと生活するためのきっかけとして、「ことば」を見直していきたいですね。

問合せ先 総合政策課

入園割引券

大人 400円
高校生 250円
小・中学生 150円

有効期間 H15.5.10~6.22

(春のバラフェスタぎふ2003
開催期間中は休まず開園)
本券で5人まで入園できます。

入園割引券

大人 400円
高校生 250円
小・中学生 150円

有効期間 H15.5.10~6.22

(春のバラフェスタぎふ2003
開催期間中は休まず開園)
本券で5人まで入園できます。

入園割引券

大人 400円
高校生 250円
小・中学生 150円

有効期間 H15.5.10~6.22

(春のバラフェスタぎふ2003
開催期間中は休まず開園)
本券で5人まで入園できます。

入園割引券

大人 400円
高校生 250円
小・中学生 150円

有効期間 H15.5.10~6.22

(春のバラフェスタぎふ2003
開催期間中は休まず開園)
本券で5人まで入園できます。

16ミリ映写機講習会

映画を上映しませんか

市は、16ミリ映写機の使用ができる映写技術証の取得講習会の受講生を募集します。

期日 6月8日(日)

時間 午前10時～午後4時

場所 広見公民館ゆとりピア

対象者 一般成人

定員 30人

受講料 1000円(テキスト)

申込締切 5月23日(金)

申込・問合せ 生涯学習課生涯学習係

案内

はり、きゅう、マッサージ

施術料の一部を助成

市は、老人医療受給年齢の人を対象に、保険外でかかるはり、きゅう、マッサージ施術料の一部助成をしています。

利用する人は、いきいき長寿課または各連絡所に申請してください。

対象者 昭和7年9月30日以前に生まれた人、および65歳

以上で一定以上の障害を持つ人

助成額 1枚1000円の補助券を年間6枚交付(年度途中で申請する場合は2カ月1枚の割合)

申請に必要な物 老人医療受給者証、印鑑

市指定の施術者に限り、補助券が利用できます。

問合せ いきいき長寿課

15年度広報かに

広報モニターが決定

「広報かに」についての意見や感想、情報提供など取材に協力していただく広報モニター。今年度は次の10人の皆さんに決まりましたので紹介します。(敬称略)

氏名	住所	氏名	住所
鈴木幸子	広眺ヶ丘	岩佐たか子	長坂
山田清子	今渡	鵜飼富美子	広見
中谷ちぐさ	今渡	水野美紀	長坂
新田美智子	緑	岩室紘子	羽生ヶ丘
真野正子	長坂	東條和子	緑ヶ丘

問合せ 市政情報課

可児ロータリークラブ

衣料支援にご協力を

可児ロータリークラブは、アフリカのザンビア共和国へ救済物資を送るため、家庭の不用品を収集します。皆さんのご協力をお願いします。

受付期間 5月17日(土)～19日(月)

受付時間 午前10時～午後4時(19日は正午まで)

収集場所 総合会館分室(JR可児駅西)

収集物品 衣料品、履物、帽子、毛布、布地、文房具、楽器、玩具、絵本、車いすなど
ダンボール箱1個につき、1200円の送料を負担していただきます。

問合せ 同クラブ事務局

☎1001

障害者雇用調整金・報奨金

申請期限などを繰り上げ

岐阜県障害者雇用促進協会が事業所などに行っている、障害者雇用調整金・報奨金の平成15年度の支給申請期限と支給時期が、それぞれ2カ月繰り上げられます。

詳細は問い合わせてください。

支給申請期限

(旧) 9月30日

(新) 7月31日

支給時期

(旧) 12月1日～31日

(新) 10月1日～31日

問合せ 岐阜県障害者雇用促進協会

☎058(274)1176

中濃県税事務所

県税の出張窓口を開設

中濃県税事務所は、平日に金融機関などで自動車税などの県税を納付できない人や、県税についての相談事がある人のために、県税の出張窓口を開設します。ぜひご利用ください。

資源集団回収にご協力を

期日	5月25日(日)
回収団体	可児市生活学校
回収品目	瓶、缶、ペットボトル、紙類(新聞と広告は別で縛る)
収集時間場所	午前9時～11時の間に総合会館分室駐車場(JR可児駅西へ)

出し方のルール、マナーを守りましょう。

問合せ 中濃県税事務所

☎0575334011

期日 5月25日(日)

時間 午前10時～午後4時

場所 ヨシツヤ可児店(下恵土)

内容 県税の納付の受け付けと相談

当日納める人は納税通知書を持参。軽自動車税は市税のため受け付けできません。

5月のごみ・リサイクル資源収集日

収集地区	金物類粗大ごみ	缶・ペットボトル資源
中恵土・下恵土・禅台寺・徳野南・平貝戸・明智・石森・石井	28(水)	14(水)
今渡・土田	22(木)	15(木)
菅刈・西帷子・緑・鳩吹台・若葉台・虹ヶ丘	19(月)	26(月)
東帷子・愛岐ヶ丘・長坂・光陽台・長洞・帷子新町	15(木)	29(木)
川合・川合北・谷迫間・清水ヶ丘・日本ランド・美里ヶ丘・坂戸・矢戸塩・塩河・室原・坂戸台	21(水)	28(水)
久々利・羽崎・二野・緑ヶ丘・羽生ヶ丘・瀬田・柿田・しらさぎ・淵之上	20(火)	27(火)
下切・北姫ニュータウン・みずきヶ丘・今・広眺ヶ丘・広見	16(金)	23(金)
桜ヶ丘・臈ヶ丘・桂ヶ丘・小滝苑・柿下・大森・松伏・大森台・星見台	23(金)	30(金)

保 健

ポリオ

期日と場所 5月12日(月) = 春里公民館 5月23日(金) = 平牧公民館
受付時間 2時~2時30分
対象者 投与日を基準として、生後3カ月から90カ月までの乳幼児で、未投与者と1回投与済者
生後3カ月を過ぎたら、できるだけ早く投与を受けてください。2回目投与は、1回目との間隔を6週間以上空けてください。

3種・2種混合(初回・追加)

期日 5月19日(月) **受付時間** 2時~2時30分 **場所** 平牧公民館
対象者 生後5カ月以上90カ月未満 3種=百日ぜきにかかったことのない子(3~8週間の間隔で3回接種) 2種=百日ぜきにかかったことのある子(4~6週間の間隔で2回接種)
追加接種は初回終了後1年~1年半の間隔で行います。接種前にお子さんの体温を測ってください。

3歳児健康診査

期日と対象者 5月13日(火) = 12年4月1日~15日生まれ 5月23日(金) = 12年4月16日~30日生まれ **受付時間** 1時~1時15分 **場所** 保健センター

乳児健康診査・ツベルクリン

期日 5月20日(火) **受付時間** 1時~1時15分 **場所** 保健センター **対象者** 15年1月1日~15日生まれ
判定・BCG接種は、ツベルクリンを受けて48時間後に行います。

7カ月児相談

期日 5月14日(水) **受付時間** 9時~10時30分 **場所** 保健センター **対象者** 14年9月生まれ

こども歯みがき相談

期日と対象者 5月12日(月) = 13年1月生まれ 5月19日(月) = 13年2月生まれ **受付時間** 1時20分~2時 **場所** 保健センター **内容** 歯科健診、染め出し、ブラッシング指導、おやつ指導 **持ち物** 母子手帳、エプロン、タオル、歯ブラシ、手鏡、コップ **申込先** 健康増進課(前日までに)

成人健康相談

期日	時間	場所
5/12(月)	9時30分~11時	保健センター
5/15(木)	1時40分~3時	春里公民館
5/21(水)		姫治公民館

対象者 一般成人 **内容** 健康相談=血圧測定、検尿、体脂肪率測定 栄養相談 歯科相談

こども相談

期日 5月22日(木) **受付時間** 9時~10時30分 **場所** 保健センター **対象者** 乳幼児を持つ人

離乳食相談

期日 5月20日(火) **受付時間** 2時~2時15分 **場所** 保健センター **対象者** 離乳期の乳児を持つ人

あこがれママ教室

期日 2課=5月16日(金) 3課=5月23日(金) **受付時間** 9時20分~9時30分 **場所** 保健センター **内容** 2課=妊婦体操(運動のできる服装、飲み物を持参)、歯の衛生(歯ブラシ、手鏡、コップを持参) 3課=臨月から出産、乳房の手当て

母子健康手帳交付

期日 毎週金曜日(祝日を除く) **受付時間** 9時15分~9時30分 **場所** 保健センター

健康講話

期日と場所 5月13日(火) = 福寿苑(大森) **時間** 10時~11時 **対象者** 60歳以上の人 **内容** 結核予防

献血

期日 5月13日(火) **時間** 10時~11時20分、12時20分~3時 **場所** 名城大学(虹ヶ丘)

乳幼児健診・こども相談・7カ月児相談と保健センターで行われる予防接種の番号札は、午前8時30分から受付に用意しています。番号札を利用する場合は、母子健康手帳を持参の上、お越しく下さい。

無料相談

ことば・発達相談

日時 平日の3時30分~4時
30分に電話で受け付け、調整
場所 養護訓練センター(可児警察署西)
お子さんの言葉や発達について、気軽に相談してください。

申込・問合先 同センター

☎0255

心配ごと相談

期日 毎週火曜日
時間 1時~4時
場所 福祉センター(今渡)
問合先 市社会福祉協議会

☎0255

法律相談

期日 5月20日(火)
時間 1時~4時(受け付けは2時まで)
場所 福祉センター(今渡)
弁護士が相談に応じます。
問合先 まちづくり推進課

国税の出張相談

期日 5月22日(木)
時間 10時~3時

住宅(建築)相談

場所 市役所1階相談室
問合先 税務課
期日 5月16日(金)
時間 1時~4時
場所 市役所1階相談室
耐震、住宅性能表示制度、保証制度の相談も受け付けます。
問合先 建築指導課

子どもボランティア相談

期日と場所 5月11日(日) = 文化創造センター(下恵土)
5月19日(月) = 福祉センター
時間 1時~4時
「生涯学習相談」も受け付けます。
問合先 生涯学習課青少年係

5月の税金

軽自動車税

6月2日までに納めましょう。

相談内容の秘密は厳守します。どなたでも気軽に相談ください。



富田ゆりこちゃん(1歳・今渡)



林まひろくん(11カ月・土田)



高橋みようちゃん(11カ月・土田)



可児市の人口と世帯
(4月1日現在)
人口.....96 666人
(男47 963人、女48 703人)
(先月より76人減、
昨年同月より1 115人増)
世帯数...33 160世帯

図書館 だより

本館 ☎ 02 5120
 子分館 ☎ 05 8530
 桜ヶ丘分館 ☎ 04 3473
<http://www.tosyokan.kani.gifu.jp/>

展示のご案内

- 「新美南吉生誕90年」展
5月18日(日)まで(本館)
- 「桜ヶ丘ハイツの野鳥」展
5月22日(木)～6月8日(日)(本館)
- 「こころあたたか ちぎり絵」展
5月29日(木)まで(帷子分館)
- 「赤ちゃんと一緒に楽しい絵本」展
5月29日(木)まで(桜ヶ丘分館)

ひまわり号巡回予定表

月日	場所	時間
5/9 (金)	春里連絡所	2:10～2:50
	光陽台四丁目公園	3:00～3:40
	西可児中学校	3:50～4:30
13 (火)	可児川苑	1:30～2:00
	日本ランド公民館	2:10～2:30
	ふれあいセンター長坂	2:50～3:30
14 (水)	帷子小学校	3:40～4:30
	愛岐ヶ丘五丁目公園	2:10～2:40
	愛岐ヶ丘中央公園	2:50～3:30
16 (金)	春里小学校	3:45～4:30
	奥山台あすなろ公園	1:30～2:05
	松伏団地	2:20～2:50
20 (火)	旭小学校	3:10～4:30
	旧姫治連絡所南	1:30～2:00
	今公民館	2:10～2:40
21 (水)	清水ヶ丘集会所	2:55～3:30
	南帷子小学校	3:45～4:30
	柿下公民館	1:30～2:00
	緑ヶ丘二丁目バス停	2:10～2:50
	羽生ヶ丘公民館	3:05～3:35
	東明小学校	3:45～4:30

働く人を元気にする6冊

五月病になりやすい時期、ストレスは読書で発散させましょう。最近話題の本から選んでみました。

『プロジェクトX挑戦者たち⑮ 技術者魂よ、永遠なれ』(NHK出版)：愛知用水建設やデジカメ開発に挑戦した技術者達のドラマに励まされます

『俺が、つくる!』岡野雅之著(中経出版)：世界を相手にする町工場の社長の経営哲学に、不況を乗りきるヒントがあります

厳しい現実の中、自分らしい生き方を見つけるには?

『やりたいことは全部やれ!』大前研一著(講談社)

『ぶざまな人生』勢古浩爾著(洋泉社)

慣れない職場で人間関係に悩んでいる人は、こちらの本を。

『無神経な人に傷つけられない188の方法』岩月謙司著(大和書房)

『グサリとくる一言をはね返す心の護身術』パラ・ベルクハン著(草思社)：楽になる心の持ち方を教えてくれます



かにっ子タイム

日時と場所 本館 = 毎週土曜日午後2時～ 帷子分館 = 毎週土曜日午後2時～、第2・4木曜日午前10時30分～(幼児向け) 桜ヶ丘分館 = 毎週土曜日午前10時30分～
内容 絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居、本の紹介など

休館日

5月3日(祝)～5日(祝)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、30日(金)
6月2日(月)

5月30日(金)は館内整理日です。

いきいきマイタウン 番組案内
ケーブルテレビ可児7ch放送

<p>中山道に行く・総集編（後） シリーズ「中山道に行く」の後半、大湫宿～細久手宿～御嶽宿～伏見宿～今渡の渡し場を一挙にご覧いただけます。 シリーズ：学校めぐり</p>	<p>5/3 9</p>
<p>その数分が命を救う ～あなたもできる救命法～ 身近なところで救急患者が発生したときに、あなたはどのようにしますか？ シリーズ：市役所の豆知識</p>	<p>5/10 16</p>
<p>うるおいライフ 今年で6回目を迎える「花のまち可児・手づくり絵本大賞」。今回のテーマや関連イベントについてお知らせします。 シリーズ：好きなのはカニダー</p>	<p>5/17 23</p>
<p>広報かに500号の歩み 「広報かに」が5月1日号で、市制施行から500号となりました。これまでの内容を振り返ってみましょう。 シリーズ：図書館だより</p>	<p>5/24 30</p>
<p>ひとひと 女と男がかがやくために 市は、男女共同参画社会の実現のために、様々な取り組みを行っています。その内容をあらためて紹介します。 シリーズ：学校めぐり</p>	<p>5/31 6/6</p>

放送時間 土・日曜日 7:30・12:30・14:00・20:00・22:00
月～金曜日 7:30・12:30・20:00・22:00
番組の内容や時間は変更することがあります。

表紙の人

可児っ子 しんちゃん

自分で言うのもなんだけど、いつも明るく天真らんまんなしんちゃんです。表紙では、500号を記念してパパとママに胴上げされて楽しかったよ。

僕、パパとママが大好きで、家の中は笑いがいっぱいです。犬のラッキーは、昭和58年の3月に拾ったんだけど、今では大切な家族の一員です。

ケンちゃんとは親友でよく遊びます。お隣のおじいちゃんのこと大好きで、敬老の日には肩たたきをしてあげるんだよ。偉いでしょ？

僕の夢は、プロ野球がJリーグの選手になることと、サンタさんに会ってサインをもらうこと。昭和59年のクリスマスには寝ずに頑張ったんだけどなかなか会えないんだ。

こんな僕だけど、これからも皆さんと楽しさを分かち合いたいので、応援してくださいね。



広報かには古紙配合率100%・白色度80%再生紙を使用し、地球に優しい大豆油100%のインキで印刷されています。

今、そしてこれからも、
この街可児市が好きだから

心の風景
99
KANI CITY



こいのぼりが泳ぐ森

「子どもたちが健やかに育ちますように」。そんな願いを込めたこいのぼり。新緑の中を気持ち良さそうに泳いでいました。
(久々利)

今回は広報に関係する方々に、いろいろな話を伺うことができました。その中で第一号の表紙に詩が掲載された柏尾さんがこんな話をされました。「事実だけでなく、本当の真実を伝えることが、広報にはできると思っています」。事実と真実、よく似ている言葉ですが、今までその違いを、私自身あまり意識していませんでした。単に事実を伝えるだけでなく、その奥にある真実を届けることで、そのメッセージが生きたものになるのではないのでしょうか。それが私たちが広報担当者の使命だと実感しました。(河)

